

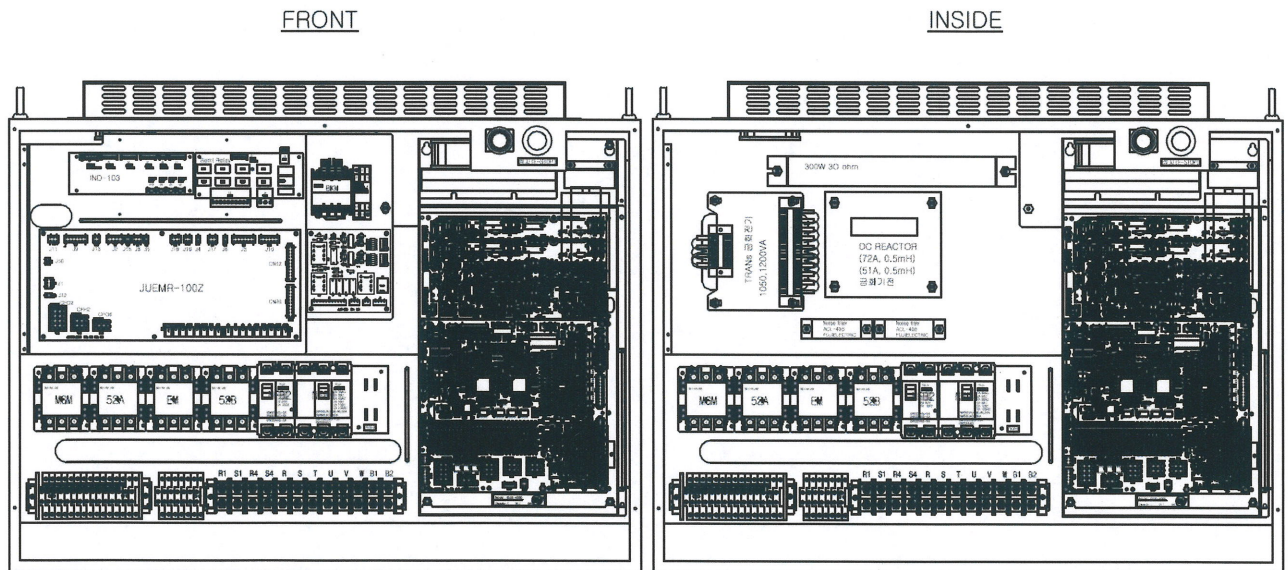
技術ニュース

SICON-4000JZi-D制御盤追加モデルのご紹介 『横置きタイプの巻胴式制御盤』

1. 概要

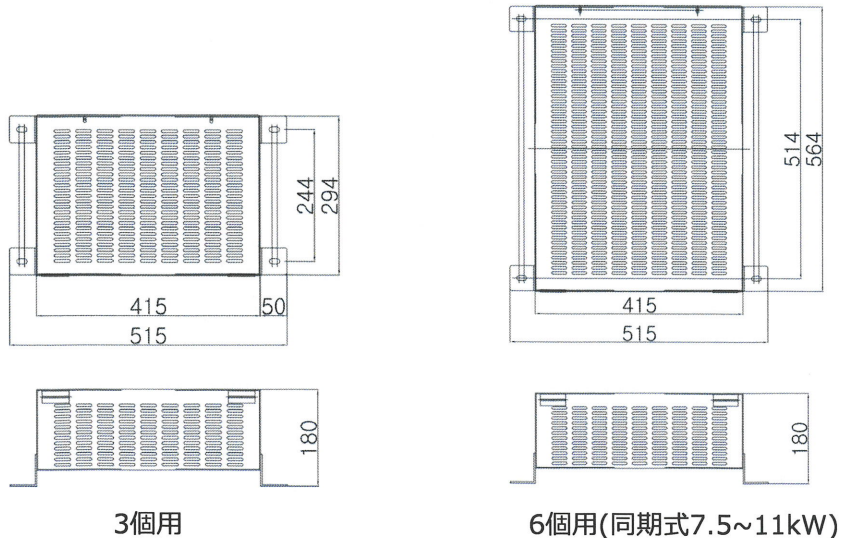
巻胴式制御盤が設置される機械室の設置状況に合わせ、制御盤選定においてお客様の選択肢を広げる為に横置きタイプのモデルを追加致しました。現行の縦置きタイプの巻胴式制御盤から形状のみを変更して横置きタイプとし、内部回路及びインバータは現行と同一です。

2. 外形図及び詳細内容



制御盤のサイズ(インバータ容量基準5.5~11kW): 650mm(H) X 840mm(W) X 270mm(D)

横置きタイプ巻胴式制御盤の制動抵抗は制御盤上部に取り付けず、現場設置状況に合わせて設置出来るように別途ボックスタイプで提供致します。(下記の制動抵抗外形図をご参考ください。)

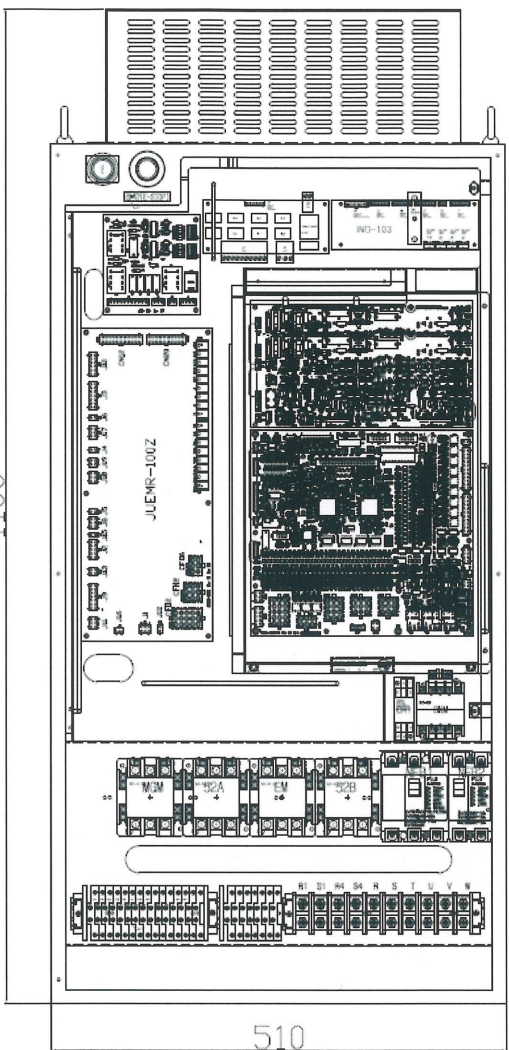
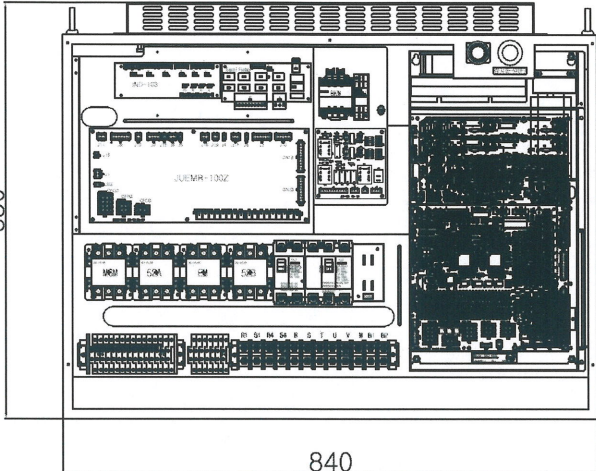


3個用

6個用(同期式7.5~11kW)

3. 現行の縦置きタイプ巻胴式制御盤との比較

1) 制御盤サイズの比較

現行の縦置きタイプ	新規の横置きタイプ
	
<p>制御盤のサイズ(インバータ容量基準5.5~11kW) : 1100mm(H) X 510mm(W) X 270mm(D) *但し、同期式制御盤インバータ容量基準7.5~11kWの場合、 制動抵抗が6個適用される為、高さは250mm上昇されます。</p>	<p>制御盤のサイズ(インバータ容量基準5.5~11kW) : 650mm(H) X 840mm(W) X 270mm(D)</p>

2) 制動抵抗ボックス取付位置の比較

現行の縦置きタイプ	新規の横置きタイプ
制御盤上部に取付	別途のボックスに適用

☞ 制御盤及び制動抵抗ボックスの形以外に内部回路及びインバータはすべて現行の制御盤と同じです。

4. 適用可能時期

2021年1月25日以降の出荷現場分から適用可能(11月受注分)